



～お口は健康の窓口～ 木の实歯科 ふれあいレター

成長中！

今年度の新入社員と研修医に対し、新人教育を行っています。

治療に必要な資料についてのレクチャーや、型取りの実習など行っています。まだまだ苦戦している様子でしたが、昼休みなどの空き時間を利用して練習しているようで上達も早いです。

今後も盛りだくさんの内容なので、少しずつマスターして、治療に取り組んで欲しいです。

安岡



新人紹介



歯科医師（研修医）

本間 洋平

誕生日：10月26日

出身地：札幌市南区

趣味：テニス、クライミング

一言：8ヶ月間の研修、

一生懸命がんばります。



日本デジタル歯科学会



5月28、29日の2日間、日本デジタル歯科学会に安岡、内田が参加してきました。デジタル技術の普及により、歯科診療も徐々に変化しています。最近では、保険診療にCAD/CAM冠というものが導入され、その使われる材料の出荷も年々増加しており、その広がりはい早いです。

今後の展望も発表され、被せ物の作製のための、歯の切削を自動で行ったり、型取りの多くがカメラで行われたり、3Dプリンターを利用した模型、補綴物が作製されるなど、様々な可能性があることが分かりました。

内田



3Dプリンターで作製された様々な模型



CAD/CAM冠



上の記事のCAD/CAM冠についてです。PCを用いて作る白い被せ物です！そのデジタルな流れを紹介したいと思います！

まず通常通り、歯を削って型取りをし、石膏模型を作ります。ここから2階の技工所に移ります。ここまではアナログです。

①石膏模型を、スキャンします。

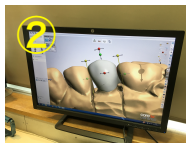
②コンピューターで設計します。

③設計通りに機械がブロックを削ります。

④技工士さんが微調整、研磨をして完成です。

簡単ですが、このように製作されます。

内田



小学校歯科検診



新発寒小学校の歯科検診を行いました。初めての歯科検診への参加で、少し緊張しましたが、無事に終わることが出来ました。

今回小学校の歯科検診でしたが、虫歯が少ないと感じました。2011年の歯科実態調査では12歳児の1人当たりの虫歯の本数は1.4本で、過去の1981年の5.4本に比べると虫歯はかなり減少しているようです。

木の实歯科でも、子どもの虫歯予防に積極的に取り組み、多くの患者さんの虫歯ゼロを目指したいです。

小田中・斉藤

